

1 水と緑が豊かなまち「泉区」を

泉区の魅力である緑の拠点を守り、水と緑の街づくりを推進します。横浜みどり税を活用し、緑の所有者にご理解をいただきながら保有を支援いたします。また維持管理と利活用には市民の皆様がサポートしやすい協働の仕組みを進めます。守ると同時に緑をつくるため、地域ぐるみの緑化に取り組みます。

2 安心して子を産み、健やかに育てられる社会を

お産難民が生じないよう産婦人科医・助産師の育成と、不妊治療の助成をいたします。保育の待機児童の完全解消、多様化する保育ニーズに対応した施設整備をいたします。教育現場における、いじめ・不登校・暴力行為の解消に全力で取り組みます。

3 高齢化社会に向けて福祉の充実を

泉区は高齢化率が高く、一人暮らしの高齢者の方が増えています。安心して暮らせる環境作りに、未整備である2館の地域ケアプラザの早期整備をして福祉活動拠点の充実を図ります。バリアフリー社会の実現に向け、歩道の段差改善・階段の手すり等の設置を推進します。

4 活力ある街づくり、進化する「泉区」づくりを

道路・公園・河川管理・駅前開発等の都市基盤整備を着実に推進し、生活環境の向上、災害に強い街づくりのためのインフラ整備を進めます。中田地区では都市型ゲリラ豪雨の浸水被害から生命・財産を守るための総合的な雨水対策。中川地区では県道や都市計画道路2本の早期整備による渋滞解消。下飯田地区では地下鉄下飯田駅と相鉄ゆめが丘駅前の区画整理事業の着実な進展。横浜市内で最下位に近い公園整備率を高め、身近で利用しやすい公園の整備を進めます。

5 深谷通信隊の跡地利用を

平成16年10月に返還方針が合意された深谷通信隊は直径約1km77haの首都圏における大変貴重な大規模空間資源です。

平成21年度に実施された「跡地利用アイデアコンペ」の作品を参考に、区民の皆様の笑顔が溢れる泉区らしい自然豊かな空間を目指すとともに、早期返還の実現を求めて強く訴えてまいります。

6 緑園地区中学校の設置の実現を

緑園地域には、東小・西小という2つの小学校がありますが、その卒業生を受け入れる中学校がありません。そのため学区内中学校には進学せず、横浜市内でも一番大きな比率で私立中学へ進学しているのが現状であります。適正な教育環境の整備や教育力の向上、コミュニティーハウスを併設することによる地域交流の発展、また大規模災害における医療拠点の確保等を目指し、地域の皆様の強い要望である中学校建設の実現に取り組みます。

7 農業の振興と地産地消の促進を

泉区は市内最大の耕地面積を有するなど、農業が区を代表する産業となっております。その農産物を直売することにより、地産地消を促し、輸送等を無くすことによるCO2の抑制をはじめとする温暖化対策への取り組み、無駄なコストの削減による地元農業の振興、また地域交流にも重要な役割を担っております。

今後はさらに地産地消の重要性を区民の皆様により知っていただくための啓発活動とともに直売所の増設など、新たな取り組みをまいります。

地域の絆を大切に!! “ 泉区に即戦力 ”!!

- 前横浜市議員（3期）
- 横浜市会での各委員会委員長
- 自民党横浜市連での政務調査会長（2期4年）

かじむら充の

泉区くらし満足度向上政策宣言!!



プロフィール

生年月日／昭和24年3月2日

経 歴／ 国立群馬工業高等専門学校 卒業

日本コロムビア

相鉄建設

すが義偉(現衆議院議員)事務所長

横浜市議員3期

自民党泉区第五支部

〒245-0013 横浜市泉区中田東3-16-1 オクツビル2F

TEL.045-806-1051 FAX.045-806-1053

- ◆ [かじむら充 Twitter](#)（日々つぶやいています）
- ◆ [ホームページ www.m-kajimura.com](http://www.m-kajimura.com)
- ◆ ご意見をお寄せください E-mail: office@m-kajimura.com



QRコードを読み取り
かじむら充[ブログ](#)へ

まず地域、
まず暮らし。

「市政レポート」

かじむら充

みじろ